



パンフレットのツアーNo. をクリック (タップ) すると、
 該当ツアーの**申し込み画面**に移動できます。

喜多美術館と榎原神宮宝物館 紅葉の「正暦寺」と紅黄葉の「弘仁寺」

★★★ゆったりバス席おひとり様2席利用の「ダブルシート」プラン(23名様限定)★★★

正暦寺(しょうりゃくじ)

秋の特別御開帳

正暦3(992)年、一条天皇の発願により、関白九条兼家の子兼俊が創建。秘仏である白鳳時代作の本尊薬師如来倚像(国指定重要文化財)、鎌倉時代作の孔雀明王像(県指定重要文化財)福寿院内の京狩野3代目狩野永納筆の襖絵も必見!—清酒発祥の地—本来、寺院での酒造りは禁止されていましたが、神仏習合の形態をとる中で、鎮守や天部の仏へ献上するお酒として、荘園からあがる米を用いて寺院で自家製造されていました。このように荘園で造られた米から僧侶が醸造するお酒を「僧坊酒」と呼んでいます。



榎原神宮 宝物館

榎原神宮の名宝を展示



横山大観作「正気放光」

遠つ世の風ひそかにも 聴くごとく 櫻の葉そよぐ 参道を行く

平成28年4月3日の神武天皇二千六百年大祭にあたり、御参拝になられた時のお気持ちを皇后陛下がお詠みになられた御歌(みうた)です。「ふと遠い歴史の彼方から吹いてくるひそやかな風の音を聞くようなお気持ちで、櫻の葉のそよぎを聞かれつつ参道をお進みになった情景」をお詠みになったと言われていいます。お参り頂く外拝殿・大給馬前にて御覧いただけます。

弘仁寺(こうにんじ)

山の辺の道沿いにあり、弘仁5(814)年、嵯峨天皇の勅願で弘法大師が開基したといわれる古刹。秘仏本尊・虚空蔵菩薩像(弘法大師作と伝えられています)



喜多美術館

喜多才治郎氏のコレクションで西洋近代美術を中心に収蔵しています。ゴッホやルノアール、ピカソなどの世界的に有名な画家から、須田国太郎や佐伯祐三などの日本人画家の作品までを幅広く展示しているほか、漆芸品や陶磁器などの東洋美術作品も並びます。また、**富森志司(とみもりひさし)**展が同時開催されます。



■旅行代金 (おひとり様) **17,800円** 昼食・入館料・拝観料付

■昼食 いづみ亭

■行程 各地=榎原神宮(宝物館と自由参拝)=喜多美術館(バス乗降場所から緩やかな坂道片道3分)=(昼食)=弘仁寺【駐車場から緩やかな坂道片道徒歩5分】=正暦寺(福寿院と本堂)【駐車場から福寿院を抜けて本堂まで約500m緩やかな坂道となります。80段の階段あり(スロープあり)】=各地

■発着地と出発日、発着時間

梅田 8:00 天王寺 8:30 出発
 16:30~17:00頃帰着

いづみ亭 温かいうどんランチ



※お肉が食べれない方は、予約の際にお申し出ください。

ツアーNo.211116

11月20日(土)

お電話・FAX でのお申し込み・お問い合わせは



06-6644-7900



06-6644-6400

営業時間：平日 9:30 ~ 17:30 (土日祝・年末年始を除く)